

大阪大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で、今回示します以下の研究では、過去に皮膚生検や腫瘍切除を行った患者さんの残余皮膚組織を使用致します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、残余皮膚組織を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】 皮膚免疫担当細胞の機能解析

【研究機関】 大阪大学医学部附属病院皮膚科

【研究責任者】 藤本 学（皮膚科 教授）

【研究代表者】 藤本 学（皮膚科 教授）

【研究の目的】

本研究では、皮膚構成細胞がどのような相互作用を持ち皮膚バリア組織としての機能を維持しているかを解明することを目的としています。

【研究の方法】

過去に当院で皮膚生検、皮膚腫瘍切除を行った患者さんの残余皮膚組織からタンパク分子発現解析、遺伝子発現解析を行い、皮膚構成細胞の特徴、相互作用の特徴を明らかにするとともに、疾患や年齢による機能変化がないかを検証します。

【研究の対象】

2010年1月1日以降に当院で皮膚疾患の皮膚生検、皮膚腫瘍切除術を受けた患者さんです。

【研究の期間】

実施承認後から 2029年7月31日までの予定です。

【共同研究について】

この研究は、大阪大学内の研究施設と共同で行っています。対象となる患者さんの情報は、匿名化された上で大阪大学微生物病研究所に送られます。

【個人情報の取り扱い】

余剰皮膚組織の一部は、名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護などに支障がない範囲でお答えいたします。

【共同研究機関名・研究者名】

研究組織は以下の様になっています。

研究代表施設（代表者）： 大阪大学皮膚科 教授 藤本 学

研究参加施設（代表者）： 大阪大学微生物病研究所 遺伝子生物学分野 教授 原 英二  
兵庫医科大学形成外科 教授 垣淵正男

【お問い合わせ先】

大阪大学医学部附属病院皮膚科 渡辺 玲

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘 2-2

Tel: 06-6879-3031